

整 理 番 号 2023P-169

補 助 事 業 名 2023年度 法人格を有さない団体に対して支援を行うことを本来事業の
目的とする活動 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当法人は1970年障害児の父母団体の全国組織16団体が協力して設立した社会福祉法人で、障害児に対する福祉、医療、療育訓練、各種相談事業を行う外、障害児の父母団体との協力の下、障害を持つ者と健常者との共生社会を目指して幅広い広報・啓発活動の実施を目的としている。なお、定款では以下のように標榜している。
「多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されることを目的とする」

(2) 実施内容

<https://www.shougaiji-zaidan.or.jp/pages/34/>

本事業は組織規模が小さく、事務処理等もボランティアで行なっている法人格の無い障害児親団体(全国難聴児を持つ親の会)や特別支援学校のPTA組織団体(全国病弱虚弱教育学校PTA連合会)に対し社会福祉法人である全国心身障害児福祉財団が事務的支援を行い、各団体活動の活性化に貢献するとともに、当法人の事業として発達障害やダウン症等の障害を持った子どもたちの他、診断が確定されていない子ども達に対して早期診断・療育を実施するとともに、親に対しても各障害に対する対応等をアドバイスし、日常生活のサポートを実施した。

2023年度においては、新型コロナウイルスが5類になったとはいえ、病弱児をはじめ、様々な感染に対する免疫力が弱い子ども達が多いことから、引き続き感染防止対策を遂行し対象児及び関係者への安全な環境を提供し、実施できる様に努力してきた。しかし、年度半ばにおいて全国病弱虚弱教育学校PTA連合会の事務担当者が急病にて担当から外れたため、病弱関連の事業は指導誌の発行のみになった。

1. 病弱児の親のための情報提供・指導誌の発行

病弱児を持つ親や関係者に対し同じ全国病弱虚弱教育学校PTA連合会や病弱児を持った保護者の活動報告や体験談等を交え情報提供を行った。2023年度においては、事務担当者の急病により、情報を集約することが難しい状態になり、当初予定していたサイズを縮小し、病弱児の親の為に役立つ情報のみ網羅し発行した。



2. 発達に課題を抱える子どもとその関係者に対する総合支援

医学的な診断を受けていない子どもには医師による事前カウンセリングを行い、必要な場合は診断を行った。その後、診断が必要ではない子どもや外部機関等で診断を下された子どもも含め医師を中心とした療育スタッフ(心理・言語・作業・理学・音楽・水泳)により子どもに合った療育(個別・集団)を実施した。診断を必要ではないと判断された子どもに対しても個々の特徴を理解し療育を行った。

また、日頃の生活にかかわる家族に関しては子どもが行っている療育の参加や見学を促すとともに子どもに関わる関係者(幼稚園・保育園・小学校・中学校)に対しても、子どもの特徴を認識していただくため情報の提供を行った。



カウンセリング



個別療育



集団療育

3. 難聴児と病弱児の社会自立補助と親への理解支援

法人格を持たない団体(全国難聴児を持つ親の会・全国病弱虚弱教育学校PTA連合会)の協力を得て障害を持った子ども及び家族を対象にキャンプ事業と研修事業を行った。

キャンプ事業は新型コロナの影響が未だ残っているが、研修事業は東京都及び宮城県にて開催し、日帰りディキャンプは奈良県と宮崎県で開催した。



ディキャンプ



研修会

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

各事業とも実施会場入口には競輪補助事業にて開催している旨を記載した看板を設置して事業を行なうとともに、事業参加者については、事業実施写真の撮影をお願いするため競輪補助事業の概要等説明し承諾を得ているとともに研修会やキャンプに関して事業の案内やアンケート等の紙面では、必ず競輪補助事業で実施している旨を記載し、参加者には補助である事を周知（本事業参加数：延1,892名）病弱児の親のための情報提供・指導誌の発行事業では表紙に競輪補助事業の旨を記載し(3,000部)を発行、関係機関に配布した(2,831部)。

また、事業実施場所には他の団体も利用されているため本事業が競輪補助事業にて実施している事は周知している。

その他、法人のホームページにはJKA事業コーナーを設け、「公益財団法人JKA補助事業として競輪の収益による補助を受け、実行した活動事業や、その他関連した情報を紹介しています。」と表示し、これまでJKA補助事業で実施した事業等の紹介を行っている。(事業コーナー年度内閲覧数521件)

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

<https://www.shougaiji-zaidan.or.jp/pages/34/>

全国病弱虚弱教育学校PTA連合会

会報No.45 A3二つ折判 3,000部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団

(シャカイフクシホウジンゼンコクシンシンショガイジフクシザイダン)

住 所： 〒170-0005

東京都豊島区南大塚三丁目43-11

代 表 者： 理事長 伍藤忠春 (リジチョウ ゴトウタダハル)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 事務局次長 町野 忠史 (ジムキョクジチョウ マチノタダシ)

電 話 番 号： 03-5927-1280

F A X： 03-5927-1281

E - m a i l： gyomubu@shougaiji-zaidan.or.jp

U R L： <https://www.shougaiji-zaidan.or.jp/>